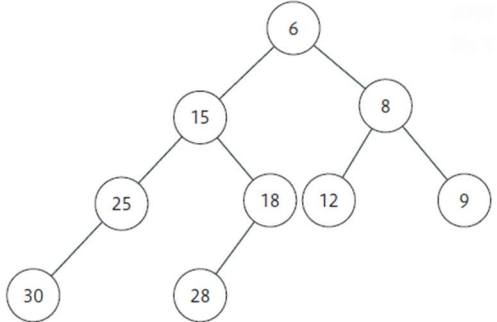
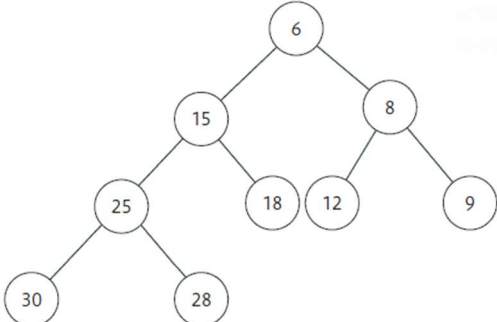


コンピュータ概論 正誤表

コンピュータ概論に誤りがございました。訂正し、お詫び申し上げます。

頁	該当箇所	対応箇所																														
P38	第2章 コンピュータの数値表現 第4節 数値表現 2 固定小数点数 符号あり固定小数点数	誤	2の補数を計算すると(126) ₁₀ になります。元の2進数は先頭が1なので負の値です。 よって(1000001) ₂ は(-126) ₂ と変換できます。																													
		正	2の補数を計算すると(126) ₁₀ になります。元の2進数は先頭が1なので負の値です。 よって(1000001) ₂ は(-126) ₁₀ と変換できます。																													
P69	第3章 ハードウェア 第3節 記憶装置 1 メモリの種類と特徴 SRAM 図版の誤り	誤	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">動作</th> <th colspan="2">入力</th> <th colspan="2">出力</th> </tr> <tr> <th>R</th> <th>S</th> <th>Q</th> <th>\bar{Q}</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保持</td> <td>0</td> <td>0</td> <td colspan="2">前の状態</td> </tr> <tr> <td>リセット</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>セット</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>禁止</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	動作	入力		出力		R	S	Q	\bar{Q}	保持	0	0	前の状態		リセット	0	1	0	1	セット	1	0	1	1	禁止	1	1	-	-
		動作	入力		出力																											
R	S		Q	\bar{Q}																												
保持	0	0	前の状態																													
リセット	0	1	0	1																												
セット	1	0	1	1																												
禁止	1	1	-	-																												
正	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">動作</th> <th colspan="2">入力</th> <th colspan="2">出力</th> </tr> <tr> <th>S</th> <th>R</th> <th>Q</th> <th>\bar{Q}</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保持</td> <td>0</td> <td>0</td> <td colspan="2">前の状態</td> </tr> <tr> <td>リセット</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>セット</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>禁止</td> <td>1</td> <td>1</td> <td colspan="2">禁止</td> </tr> </tbody> </table>	動作	入力		出力		S	R	Q	\bar{Q}	保持	0	0	前の状態		リセット	0	1	0	1	セット	1	0	1	0	禁止	1	1	禁止			
動作	入力		出力																													
	S	R	Q	\bar{Q}																												
保持	0	0	前の状態																													
リセット	0	1	0	1																												
セット	1	0	1	0																												
禁止	1	1	禁止																													
P79	第3章 ハードウェア 第4節 入出力インタフェース 1 入出力インタフェース USB	誤	また、コネクタの形状にも Type-A, Type-B, Type-C をはじめ、Mini USB や Lightning などの様々な形があります。																													
		正	また、コネクタの形状にも Type-A, Type-B, Type-C をはじめ、Mini USB などの様々な形があります。																													
P80	第3章 ハードウェア 第4節 入出力インタフェース 1 入出力インタフェース BLE	誤	BLE ビーコンとは、Bluetooth を利用した省電力用の規格です。																													
		正	BLE とは、Bluetooth を利用した省電力用の規格です。																													
P81	第3章 ハードウェア 第4節 入出力インタフェース 1 入出力インタフェース その他のインタフェース	誤	プラグインプレイ：コンピュータに装置をつないでただけですぐ利用できる状態になることです。																													
		正	プラグアンドプレイ：コンピュータに装置をつないでただけですぐ利用できる状態になることです。																													
P86	第3章 ハードウェア 第5節 入出力装置 2 出力装置 プリンタの性能評価	誤	cps は1分間に印刷できる文字数を表しています。																													
		正	cps は1秒間に印刷できる文字数を表しています。																													
P88	第3章 ハードウェア まとめノート 過去問題にチャレンジ! Web トレーニング用QRコード	正	 <p>※テキスト記載のQRコードを読み込んだ場合は、表示された「システム開発技術」のカテゴリ一覧から「戻る」ボタンで移動後、分野別画面から「コンピュータ概論」ボタンを押下してください。</p>																													

頁	該当箇所	対応箇所	
P119	第4章 システムの構成要素 第3節 高信頼化技術 3 信頼性設計 フェールソフト/フェールセーフ フェールソフトの説明	誤	フェールソフトとは、システム発生個所を切り離すなど、機能を低下させてでもシステムを稼働させるという考え方です。
		正	フェールソフトとは、システム障害発生個所を切り離すなど、機能を低下させてでもシステムを稼働させるという考え方です。
P134	第5章 ソフトウェア 第1節 ソフトウェアの分類と OS 8 ファイルシステム ファイル編成とアクセス手法 動的アクセスの説明	誤	順次アクセスと動的アクセスを合わせた手法。任意のデータに直接アクセスした後は順次アクセスを行う。
		正	順次アクセスと直接アクセスを合わせた手法。任意のデータに直接アクセスした後は順次アクセスを行う。
P180	第8章 アルゴリズムとデータ構造 第2節 アルゴリズム ヒープソート 図版の誤り	誤	
		正	

※最新の正誤情報はウイネットホームページ(<https://wenet.co.jp>)で公開しております。

[商品カテゴリー]→[情報処理技術者試験]を選択し、該当書籍の詳細ページをご確認ください。

以上